



町有林の間伐作業の様子



阿部幸一議員

産業振興

「宮古地方森林組合」残る出資の引き上げは

林業振興に重要であり考えていない

質問 宮古地方森林組合の平成19年度末の欠損金は、6880万8756円とのことである。

本町は、1154万円の出資金を出している。今回、出資金のうち35%に当たる403万9000円を減資することだが、このお金は、町民の税金である。将来、この35%のお金が多

くなるのか。残る出資金750万1000円を引き上げては。

沼崎町長 出資金の減資については、長年にわたる累積欠損金、不良債権をかかえて経営を圧迫していることから、早期に欠損金の解消をして組合経営を健全化するため、平成19年に策定した「宮古地方森林組合経

営改善計画」に基づき実行されたものである。本年3月2日に開催された同組合第34回通常総代会

において、出資金の一口金額が500円から325円に変更され、本町の出資金額は、750万1000円となった。また、出資金の引き上げについては、林業振興を図る上で重要な役割を果たしており、健全な経営が図れることは本町の利益に資するため、現時点では考えていない。

道路行政

生活基盤充実のため道路整備を

国に対し道路整備促進を要望

質問 三陸縦貫自動車道山田宮古間の整備状況は。

沼崎町長 現在、山田宮古間で進められている「宮古道路」は、宮古市の金浜から松山までの延長4・8^{キロ}で、平成21年度の供用を目指している。今後の整備については、関係機関の情報によると、山田宮古間は、ルートを検討中とのことである。

質問 本来、山田宮古間の道路は10年位前に完成していなければならなかったと

思っている。道路は、住民にとって非常に大事な生活基盤であるにもかかわらず、地方の道路、特に当地域の道路整備は一向に進まない。本町もかなり努力をし、国に対する要望もしているが、今後の予定は。

沼崎町長 6月下旬に県選出国会議員を初め、国土交通省や財務省、東北地方整備局など、道路整備の促進について要望を行う。その際には、山田宮古間の事業化について強く要望する。

議員7人が一般質問